

AI時代の要員と人件費計画の進め方

～Future of Workforce Planning～

■日 時■ 2019年1月24日(木) 13:30～17:00

■会 場■ 企業研究会セミナールーム(東京・麹町)

■講 師■ デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

執行役員 パートナー 岡本 努 氏

岡本努氏【講師紹介】人員・人件費計画策定および最適化マネジメントのほか、組織再編(M&A、PMI)における人材移管・人事統合計画策定、ガバナンス体制設計、組織・人事戦略策定、グループ人事管理体系設計、経営管理体系構築(BSC導入等)、業績管理制度設計、BPR実行サポート、雇用調整実行サポート等、組織・経営管理・人事・プロセス領域に関わるコンサルティングを幅広く手がけている。主な著書に「要員・人件費の戦略的マネジメント(労務行政)」がある。

なお、本セミナーでご紹介する「要員・人件費の生産性に関するベンチマーク調査 2016・2017年度版」のご案内については、弊社HP(<http://www2.deloitte.com/>)をご覧ください。

◆ 開催にあたって

働き方改革や定年延長、ミレニアル世代の台頭により働く人々の意識は確実に変化しています。働くスタンス、キャリアの考え方、働く場所と時間が人によって大きく異なることが当たり前になってきている今、これまでのような画一的な人材マネジメントでは対応しきれなくなっています。こうした変化に適う、競争力のある組織を作り上げるためには踏まえるべき要素を認識し、人材マネジメントのあり方や要員・人件費計画を考えることが必要です。本セミナーでは10年後、20年後を見据え、世の中で何か起きようとしているのかを人事的な観点から解説し、さらに“今”何を考え、どう備えるのか、明日からの検討のヒントをご提供いたします。

≪プログラム詳細は裏面をご覧ください≫

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円 本体価格 30,000円
一般	35,640円 本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」をご参照下さい。

●お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者をご出席できない場合には、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますことありますので、ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当: 佐藤 E-mail: s-sato@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局行 **FAX 03-5215-0951**

*当会ホームページ(<http://www.bri.or.jp>)からもお申込みいただけます。
*ご送信の際はお掛け間違いのないようくれぐれもご注意ください。

182148 - 0505	※	2019.1.24
申込書 AI時代の要員・人件費計画の進め方		
会社名	フリガナ	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご氏名	フリガナ	所 属 役 職
Eメール		

*お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

AI時代の要員・人件費計画の進め方

～Future of Workforce Planning～

1月24日(木)

● プログラム ●

13:30

1. なぜ今、Future of Workforce Planning を考え始めるべきなのか？

- 1) 変化の予測—20年後にはどんな変化が起こっているのか？

2. 要員・人件費計画の基本的な考え方

- 1) 要員・人件費計画検討に際して踏まえるべき要素
(許容人件費、必要人員数、生産性)
- 2) 要員・人件費計画の作成手順

3. Future of Workforce Planning の考え方

- 1) 未来型要員計画を検討する上で踏まえるべき3つの変化
—ビジネス環境の変化
—人に関する変化(要員構成・意識・価値観)
—労働力・ツールの変化(ロボ・AI・クラウドソーシング・オープンタレント)
- 2) 人に関する変化
—労働力人口の変化(長寿化・定年延長・労働人口減少)
—人の“意識”や“働き方”の変化
- 3) 「労働力」「ツール」に関する変化
—RPAをはじめとするロボティクス、AI導入・浸透

4. AI時代の人材マネジメントのあり方 ～未来予想図～

- 1) 組織・人(の役割・体制)のあり方
—1人≠1人、ツール主導の業務設計、“所属”の概念の希薄化
—多様な価値観、働き方への対応・柔軟な働き方の実現
—組織から“チーム”へ
- 2) 人材ポートフォリオの変化
- 3) 未来型要員計画の作り方
—“人”以外の労働力を含めた計画策定／“人数”の数が変わる
“人件費(工数コスト)”としてみるべき範囲
—セグメント別要員計画、プロジェクト別配員計画

17:00